

受験番号	
------	--

2025年度入学者選抜試験 前期日程 筆記試験

試験問題 (臨床心理学コース)

注 意 事 項

1. この試験問題は試験開始の合図があるまで開かないこと。
2. 受験番号を試験問題及び解答用紙の指定されたところへ正しく記入すること。
3. 試験問題と解答用紙は別になっている。解答は解答用紙の指定されたところに記入すること。それ以外の場所に記入された解答は、採点の対象とならない。
4. ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、監督者に申し出ること。
5. 試験問題の余白等は適宜利用してよいが、破いたり切り離したりしないこと。
6. 試験問題及び解答用紙のホチキスは外さないこと。
7. この試験問題と解答用紙は持ち帰らないこと。

2025 年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科総合人文社会科学専攻心理学分野
前期日程試験問題（臨床心理学コース）

問題 1

以下の英文は、ある研究論文の一部を抜粋したものである。この英文の内容に基づいて、(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。解答は、解答用紙に日本語で書きなさい。

(Fazel, M., & Hoagwood, K. (2021). School mental health: integrating young people's voices to shift

2025 年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科総合人文社会科学専攻心理学分野
前期日程試験問題（臨床心理学コース）

the paradigm. *The Lancet Child & Adolescent Health*, 5(3), 156-157. [https://doi.org/10.1016/S2352-4642\(20\)30388-6](https://doi.org/10.1016/S2352-4642(20)30388-6) より一部抜粋)

- (1) なぜ学校メンタルヘルス分野において予防的取り組みが普及していないのか、これまでの研究方法の典型的な姿をふまえて説明しなさい。
- (2) 医療ベースの治療モデルを学校メンタルヘルスに応用することに関する著者の意見について、説明しなさい。
- (3) 学校メンタルヘルスにおける生態学的アプローチが目指す成果・効果について説明しなさい。

問題 2

以下の英文は、ある研究論文の一部を抜粋したものである。この英文の内容に基づいて、(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。解答は、解答用紙に日本語で書きなさい。

2025 年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科総合人文社会科学専攻心理学分野
前期日程試験問題（臨床心理学コース）

(Hui, Q., Kong, F., Lin, S., Li, Y., & You, X. (2024). Can orange colour facilitate the processing of happiness? An exploration study on happiness metaphor. *International Journal of Psychology*, 59(1), 111-120. <https://doi.org/10.1002/ijop.12954> より一部改変して引用)

- (1) 本研究における独立変数と従属変数について説明しなさい。
- (2) 今回の実験から導かれた結論について説明しなさい。
- (3) (2)の結論を導く根拠となった分析結果について、「有意であった」「有意でなかった」という用語を用いて説明しなさい。

問題 3

人間の発達を段階に分けたとき、青年期の特徴について説明しなさい。

問題 4

神経終末に到達した活動電位は、シナプスにおいてどのように次の神経細胞における電位変化を生じさせるか説明しなさい。

問題 5

妥当性の高い心理尺度を作成するためにはどのような手続きが必要か説明しなさい。

2025 年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科総合人文社会科学専攻心理学分野
前期日程試験問題（臨床心理学コース）

問題 6

代表的な知能検査を複数挙げて、それぞれの特徴について説明しなさい。また、それらの知能検査の実施上の留意点について説明しなさい。

問題 7

ヒューマンエラーの分類と対策について、具体的な例を挙げて説明しなさい。

問題 8

DSM-5-TR におけるパニック症について説明しなさい。

問題 9

統合失調症の陽性症状と陰性症状について説明しなさい。また、それぞれの症状に対してどのような治療が有効か、説明しなさい。

問題 10

文部科学省の 2023 年の資料によると、小・中学校における不登校児童生徒数は前年度から 22.1% 増加し 29 万 9 千人となっている。学校心理学の知見を活かして不登校対策を進めるにあたり、3 段階的心理教育的援助サービスの特徴と具体的な援助の取り組みについて説明しなさい。